

三峰山、中央構造線を 歩くみち



起点	飯高町富永（富永バス停）
終点	飯高町月出（宿泊村「月出の里」）
延長	11.5km
利用タイプ	A

沿線の風景

旧和歌山街道を離れ、三峰山登山コースをたどる。三峰山は標高1,234.5m。八丁平とよばれる頂上付近には、クマザサにおおわれ、シロヤシオの群生も見ることができる。また、冬季は樹氷の美しさで知られている。

登山口まではかなりの距離があるものの、登山そのものは初心者でも十分に楽しめるコースとなっている。頂上からの眺望は、俱留尊山などが一望でき、たいへん素晴らしい。

下山途中には日本で最大の断層である中央構造線を観ることができる。地層の分かれ目ははるか上の林道からまっすぐ斜めに走っていて壮観である。

月出の里は、民宿が主体。その鄙びた雰囲気と家族的なもてなしで、知る人ぞ知る飯高町の隠れた観光地となっている。

主な見どころ

三峰山、新道峠、中央構造線観察地、宿泊村「月出の里」



凡	例
▲案内標識	Ⓜ休憩所(四阿)
●指導標識	◊展望施設
■公衆トイレ	Ⓟ駐車場

〔利用タイプ〕

Aタイプ 山地等やや体力を要するコース
 Bタイプ 山地、丘陵地を通過するコースで一般向きのコース
 Cタイプ 全体がほぼ平坦なコースで小さな子供でも利用可能なコース

1: 25,000

